

あつぎこどもの森クラブ



くぬぎ便り

2017年1月15日 第3号



魅力あるイベントを立案・催行

あつぎこどもの森クラブ会長
長岡 恂



あけましておめでとうございます。あつぎこどもの森公園も昨年3月の開園以来、おかげさまで15万4757人(昨年11月現在)のお客様にご来園いただきました。当クラブがこれまで企画・実施した33回のイベントも延べ1323人のみなさまに楽しんでいただきました。クラブの自然、農業、冒険の各プロジェクトは、その道の専門家集団を擁して魅力あるイベントを立案・催行しています。この公園は荻野地区の里山の自然や文化を色濃く残しています。近隣地域ですでに消滅した絶滅危惧種の動植物も生息しています。これらを再生・保全をしながらガイドツアーを催行してきました。タンボや畑では、農薬を控えた自然に近い農法を実践しています。昨年、稲作は野生の獣害により失敗におわりましたが、今年はその経験を踏まえて再挑戦いたします。冒険学校はその里山立地を生かし荻野の昔からの遊びや食文化を紹介、すでに子どもたちの間で受け入れられておりリピート利用が増えています。

ことしもこの宝の山と谷戸から、四季おりおり魅力あるコンテンツを利用した、たくさんのイベントを企画します。どうぞお出かけください。

本年もご支援ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



大麦すくすく成長中

農業プロジェクト



11月6日に畑に大麦の種まきをしました。オオムギは中央アジア原産のイネ科の作物で、日本では弥生時代3世紀ごろ中国を経由して伝来し、奈良時代には広く栽培されていたようです。明治時代には大麦は米の不足を補う主食用とされました。

日本で栽培されているのは六条オオムギと二条オオムギ、ハダカムギが多いです。寒さに強い六条オオムギは東日本で、また寒さに弱い二条オオムギやハダカムギは西日本で栽培されています。

今回播種したのは六条オオムギで、これから何度かの麦踏みを経て苗の状態です。春から大きく成長し、初夏（5月下旬から6月上旬）に収穫します。

穂が出る前の青葉は青汁の原料として利用されています。



六条オオムギ 二条オオムギ
穂を上から見た違い



霜柱が立った麦の苗

麦踏み

冬に霜が降りる地域では、麦踏みを2月頃まで行います。霜柱で麦の苗が浮くのを押さえ、分けつ（茎数の増加）を促し根はりを良くするためです。昔は子どもの仕事でした。麦踏みは子どもが畑に入って作物を踏みつけても叱られない唯一のことでしたが、寒い季節の作業で、決して楽しい思い出としては残っていません。

12月17日に1回目の麦踏みをおこないました。麦踏みが懐かしい（寒かった）世代と、「麦踏みって何？」の子どもたちが仲良く麦踏みをしました。初夏に収穫できるオオムギは麦茶にしようと計画中です。



麦湯（麦茶）

大麦を焙煎して煮だしたのが麦湯（麦茶）です。平安から室町時代は貴族の飲み物でしたが、江戸時代には屋台で麦湯売りが流行りました。

昭和30年代冷蔵庫の普及とともに冷やして飲む習慣が生まれました。

地層に残った 大事件

自然プロジェクト

公園の丘陵は高尾山などに続く古い地層・岩石の上を、富士山が約10万年間に度々噴火して降り積もった火山灰が赤土(ローム)層として覆っています。その中に次のように注目される地層があります。今から**6万6千年前**に箱根山が大爆発しました。その地層が管理棟前で見られる**東京軽石層**です。下は切り通しの工事で見えるようになった様子です。白く見えるのは細かな軽石で、厚さは約50cmあります。これはごく短い間に一気に積もったもので、地上の生物の多くが埋もれて死滅したと推測されます。



現在の様子



シートで覆う前の東京軽石層

3万年前に鹿児島湾の奥で巨大噴火がありました。火砕流堆積物は九州南部の広大なシラス台地を作り、火山灰は厚木にも降りそそぎ、遠くは青森県・北海道まで達しました。始良(あいら)カルデラと言うこの火山の子孫が、今でも活発な桜島です。この火山灰層は初めて丹沢山地の麓でみつかったため**始良丹沢火山灰層**と呼ばれています。これも切り通しの工事で見えるようになりましたが、今はほとんどが管理棟の石垣の下に隠れています。



厚さ数センチの始良丹沢火山灰層



300年ほど前には富士山が大噴火しました。中腹の宝永火口から噴出した火山灰は、現在の神奈川県地域などに深刻な農業被害を与えました。

この時の火山灰は黒い砂状で**スコリア**と呼ばれます。管理棟を作るための土地を造成したところ、見えるようになりました。今では一番左の部分がわずかに見えています。

このように厚木でも火山の噴火災害が起こった跡が地層に残されています。「天災は忘れた頃にやってくる」過去の天災を知って備えれば、被害を減らすことができます。

森に行こう！ 森で遊ぼう！

冒険プロジェクト

毎月のイベントの情報は挟み込みの日程表を参照ください。

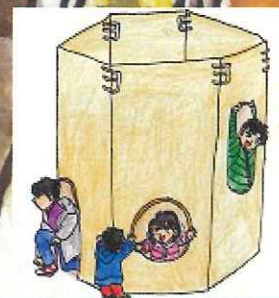
今年も「あつぎこどもの森」に出かけよう。遊んでいろんな体験をしよう。楽しい企画が待ってるよ！



秘密基地



マシュマロ・ウィンナ焼き



秘密基地；ベニヤハウス



秘密基地



木工教室

新しいの森は
見晴らし台が
出来るんだってヨ！！
楽しみだね！！

冒険の森は黄金
のジューサン圧巻です

クヌギ便り 第3号

発行；2017年1月10日

編集、制作；あつぎこどもの森クラブ 広報

発行責任者；長岡 恂

事務局；神奈川県厚木市荻野 916-2 管理棟

Tel.046-210-3433

<https://atsugikodomonomori.com/club>

